

ASEANにおける日本式コールドチェーン物流に関する普及戦略（概要）

1. 背景

- ASEANではコールドチェーン需要が高まる一方で、
 - ✓ 温度管理が不十分な物流サービスが散見
 - ✓ 健康被害や輸送途中での食料廃棄が問題
 - ✓ 我が国の物流事業者が強みとする高品質なサービスが荷主から選ばれにくい環境



- こうした状況を踏まえ、
 - ✓ ASEANにおける社会問題の解決
 - ✓ 我が国の物流事業者の海外展開の支援
 に資する取組の一つとして、「**日ASEANコールドチェーン物流ガイドライン**」や「**JSA-S1004**」を策定

2. 本普及戦略について

- 重点5カ国（インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア）におけるコールドチェーン物流サービスの品質の向上を目的として、**日本式コールドチェーン物流サービス規格の普及を効果的に進めていくための取組の方向性**を定めるもの

3. 基本方針

I 荷主・消費者に対する周知・啓発

- ✓ 温度管理による鮮度保持、食品の安全や衛生管理等、**コールドチェーン物流の重要性を啓発するためのPR活動**の実施
- ✓ 日本式コールドチェーン物流サービスの有用性を示すための実証輸送の実施 等

II 重点国政府等による積極的な関与の促進

- ✓ 重点国政府に対し、**規格認証取得のためのインセンティブの付与の検討**についての働きかけ
- ✓ 政府間対話を通じた情報交換、課題の把握、政策立案の支援、専門家派遣等を通じた人材育成等の実施 等

III 規格の認証体制の整備

- ✓ 「**JSA-S1004認証審査ガイドライン**」の策定
- ✓ 日ASEAN交通連携の枠組みにおいて、上記ガイドラインを「**日ASEANコールドチェーン物流認証審査ガイドライン**」として承認
- ✓ 現地の認証機関を対象とした認証体制整備の支援
- ✓ JSA-S1004と各国及びASEAN全体の規格との**相互承認制度の構築**の可能性の模索 等

IV 物流事業者による規格の認証取得の促進

- ✓ 日系の物流事業者におけるJSA-S1004の認証取得の推進
- ✓ **JOINの枠組みを通じた**日系の物流事業者による**展開支援**
- ✓ 二国間物流ワークショップ等を活用した現地物流事業者に対するコールドチェーン物流の重要性の訴求、認証取得の呼びかけ
- ✓ 業界団体等にアプローチし、**現地の規格普及の推進体制の構築** 等

4. 今後の取組について

- 本普及戦略に基づき、**重点5カ国各国の事情を踏まえた具体的な取組内容とその手順を示した国別のアクションプラン**の策定
- 日本式コールドチェーン物流サービス規格のさらなる普及を目指して、**JSA-S1004をISO規格として提案するなど、国際標準化活動の実施**